

4

KINGDOM

0

In the Middle of Dreams

～夢の途中～

CONTENTS

0. プロローグ

会長 田中孝明

1. KINGDOMの「理念」

2. 「田中ビュー」社名、「KINGDOM」店名に込められた思い

3. ブランディング、社内文化醸成の歩み

～理念を基盤として～

4. 「楽しくなければ仕事じゃない」

～その本質を知る～

5. KINGDOMの2つのサロン運営コンセプト

～その言葉に込められた思い～

6. 理念とブランド、歴史に裏付けられたKINGDOM

～3つのキーワード～

7. アニマルKINGDOM

～理念・ブランドが個を彩り空間を創る。最高の笑顔と共に～

8. エピローグ

これからのVISION

～創業半世紀に向けて まだ夢の途中～

0. プロローグ
会長 田中 孝明





創業時を振り返って ～笑顔の40年～

会長 田中 孝明

昔、自分の役割は「NO.2」だと思っていたんです。組織における2番手ですね。そこに命をかけたいと想着いて。でも、命をかけてついていける社長は、それまで勤務した店舗では出会えなかったんです。だから自分が社長になろうと思ったんですよ。「美容師の見本」、「経営者の見本」、「人の見本」、そういう人になりたいと想着いて、KINGDOMを創りました。

そして初めの頃は「怖いよ」と言われてました。笑わないし、喋らないし。そういう時代だったわけですが…。優しい表情が出せるようになったのは、社長になってからかな。当時のスタッフが僕に「笑わないとお客さん来ないですよ」と言ったんですよ。そう言われて振り返ると無言でカットしてた自分がいたんです。でも、すごく勉強していた自負もあったから、「無言でもお客様はくるぞ」と想着てやっていたからね。それでいいんだと想着てました。それでも「笑った方がいいよ」って言われた時は結構ショックだったね。

そのスタッフはね、よく笑うんですよ。
お客様ともよく話していて、お客様のプライベートのことも
良く知っていたんです。だからお客様は安心して来られてる。
だからなのか、そのスタッフには良いお客様がたくさん
来るんですよ。
そこで「あー、ひょっとしたら僕の売上抜かれるな」って
思ってたんです。

加えて、新米社長だった僕は多くの本を読破しましたが、
ある本で「笑顔は集客能力」という言葉が目に入ったんです。
「これだ！」と思ったんですね。
自分にはその能力に欠けてたなと、反省材料になりました。
それで何をやれば笑顔になれるんだ？と考えていたところに
「ミラートレーニングをすると良い」と耳にして、「やってみよう」
と思ったんです。
毎朝起きて鏡に向かって自分を見て「元気？今日も笑顔
かわいいよ！」と自分に声をかけていましたね。
そして今度は自分がやっていることを朝礼で話すようにしたん
です。「ミラートレーニングやってるよ。今日もやってきたよ」と。
そこには、「笑顔が集客能力の向上につながっているのを見たら、
みんな真似するかな」「皆が真似してくれると良いな」という
想いがありました。
そして僕はだんだん笑顔に、優しい表情になっていったんです。
それが今のKINGDOMIにつながっています。

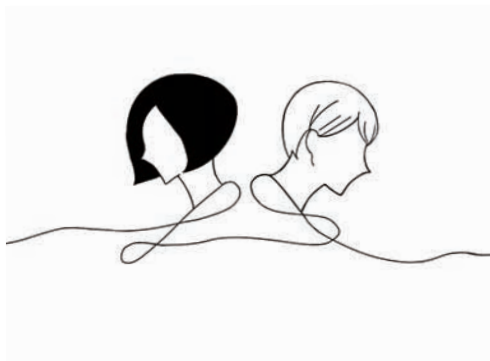
(編集者より インタビュー時に感じたこと)
会長は、優しさと厳しさが同居する方、という印象。
また、自分をひたすら探求する方で、人をひたすら想う方
という印象もありました。
だからこそ人としての深みを感じることができるのだ。
お話しを伺っていると、どんどん惹きこまれていく
のが自分でもわかる。「魅力的」という形容詞に
さらに「超絶」という形容ができる、とても素敵なお方。

1. KINGDOMの「理念」

この会社やこの組織は、何のために存在するのかを
意味する言葉、それが理念。

KINGDOMの存在意義とも言い換えられる。

理念は、普遍的なものと時代によって変わるもの
によって成り立つ。



KINGDOM 理念

「クオリティーの高い技術で仕事をし、
美と健康と若さと長寿の
トータルビューティーに数多くの人々が参加し、
豊かな心と人々の幸福と繁栄に貢献します。」

美容師は、その技術を高めることが第一。
しかし、技術があるからお客様が来てくださるわけでは
ないんですよ。
そこを突き詰めて考えていたとき、
「美・健康・若さ・長寿」という4つの言葉が
思い浮かんだんです。

そして、「KINGDOMに行けば良い気分になれる」「払って
いる料金は10,000円でも、30,000円の価値がある」
と感じていただけるようにすることが必要だと認識しました。

技術については、お客様にはなかなかわかりにくいでしょう。
だから、技術プラス「この人」であることが大切。
それが「価値」なんです。

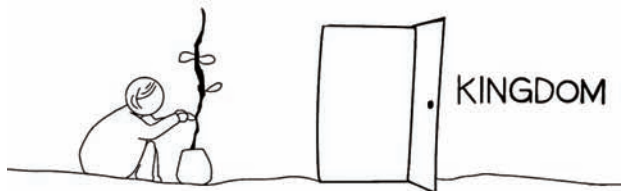
自分たちが持っている技術と美容師自身のパーソナリティを足すことでお客様を幸せにできます。ひいては、自分たちも幸せになれます。「美と健康と若さと長寿」について、お客様に何かを与えたり、お客様から与えられたり…結果、良いコミュニケーションができる。コミュニケーションの奥行きがわからないとコミュニケーションの本質はわかりません。それは「その話の先の深いところ、人生の話をしましょう」ということです。

理念については沁み込むまで聴いて欲しい。一日たりとも忘れないように全員に毎日伝えています。自分自身に対して話しているところもありますけどね。理念は共有し続けることが大切なんです。私が創り上げた言葉を伝えて欲しい。言葉が多少変わったとしても、伝えることが大切です。

2. 「田中ビュー」社名、 「KINGDOM」店名に込められた想い

「屋号(社名)には魂が宿る」という。
だから屋号は真剣に考えて決める。

一方、「思いつく」屋号もある。
一見偶発的に思えるものも、実は経験や思いなどが
重なり、必然的に浮かぶものでもある。



田中ビューとは？

店名「KINGDOM」が先に決まりました。
その後法人化することになるんですが、
そこで社名が必要になりますよね。
ある尊敬する方からいくつか候補を挙げていただいた中に、
「田中ビュー」があったんです。最終的には僕自身ではなく、
塩川と幸田の「これが良いのでは？」の推しで決めました。

田中ビュー（VIEW＝眺め、見通し）には、
「会社の未来を眺め続ける」
「命がけで会社を守る」
という想いを込めました。



KINGDOMとは？

「野生の王国」という、子供の頃に観ていた野生動物のドキュメンタリー番組がありました。ウサギ、ライオンやトラ、鳥など様々な動物の生き様が描かれていて、例えば、生き残るための3,000キロもの大移動、食べ物にありつくための生死を分かち合いなど…。そしてそれは、僕が無意識に涙を流した数少ない機会だったんです。人間って、無意識に涙を流すことってそうはないと思うんですよ。それが命名の原点になりました。

時を経て、店名を決める際、10の候補を僕の家族が挙げてくれました。その中に、「KINGDOM」があったんです。「KINGDOM…、アニマルKINGDOM！！」。当時の記憶と感情が鮮明によみがえってきました。「これだ！」と直感しましたね。

人の個性は、色んな種類の動物にも見えます。人は動物と似ています。「大群を率いて命がけで仲間を守る動物のリーダーのようになりたい」「色んな個性をまとめ率いるリーダーになりたい！」「スタッフが命を預けられるリーダーになりたい！！」そう強く思いました。こうして「KINGDOM」は生まれたんです。

3. ブランディング、社内文化醸成の歩み ～理念を基盤として～



塩川さんの想い



Head of Director
塩川 昌英

KINGDOMをこうしたい・・・

「みんなが長くいられるサロンであること、
ここにいて良かったとわかること」

そのためのKINGDOMのブランディングコンセプトは・・・

「美容師という仕事をどう楽しむか、
どう面白くするか」

ブランディングコンセプトに基づいて 塩川さんがやられたこと

- ・KINGDOMに参加した直後、「スタッフが見える道筋」を目的に
トップスタイリスト、ディレクターのようにランク制を導入。
- ・「教えることで初めて自分の技術になる」を基に現在の原型となる
技術カリキュラムを作成。
- ・80年代90年代、業界紙一般誌問わず東京にあるヘアサロン中心
の掲載に 疑問を持ち雑誌社に企画を持ち込んで掲載いただいた。
その後数多くの業界紙や一般誌に掲載。
- ・KINGDOMブランドを外の世界へ。10年に渡り沖縄から北海道
でLIVEセミナーを開催。日本に留まることなく韓国、ベトナム、上
海、NYでLIVEセミナーやスチール撮影をし様々なデザイナーと交
流し、スタッフへフィードバック。
- ・スタッフの「表現の場」を創るためスクールLIVEを定期的で開催。
またBARNEYS NEW YORKにてプライベートLIVEを開催。
スタッフの自信が目に見えたことが一番嬉しかった。
- ・多種多様な「アニマルKINGDOM」を創るには、自分の才能や持ち
味を追求して継続する気持ちが大切であり美容師として社会人として
の約束。

「今はすぐに答えを求めて答えを出そうとするのが流行りのようです。
でも答えを出すまでのプロセスで努力するのが大事だと思うのです。
常に「もうこれでいい」ってことはありませんからね。これからも伝
え続けたいと思います。」

そしてバトンは幸田さんへ…



社長 幸田 剛

塩川の想いを受け継ぎ、

「KINGDOMの歴史を守ること。守り続けること」

を最も大切にしてきた。

しかし、自分一人の想いだけでは、

KINGDOMの歴史やブランドを

守り続けることはできない。

だからこれまで、時流や組織のバランスを重視し

「今」を大事に判断して、

スタッフの皆が向かう方向性を考えてきた。

「守る」とは、「変えないこと」ではない。
変えてはいけない理念を基礎として
「新たな挑戦」をすることであり、
「変化し続ける」ことだ。

例えば、一人ひとりの未来を「守る」ため、
独自の教育体制を徹底的に創ってきた。
それは成長や進歩、皆のやりがいを創るために。
これも「守り続ける」ための挑戦であり、
その教育体制は今も変化し続けている。

「守り続ける」ことは、
これまで以上のKINGDOMブランドの進化を
生み出すための柱。

理念に沿って、変えてはいけないところと
変えるべきところを明確にし、
KINGDOMブランドを続けていくために、
これからも「守り続ける」ことを大切にしていく。

理念に込められた孝明の想い、
塩川が創った歴史を引き継ぎ続けるためにも。

4. 「楽しくなければ仕事じゃない」 ～その本質を知る～

理念にもとづいた
KINGDOMが価値を生むための行動指針



楽しいと思えない仕事は嫌ですね。
美容師という仕事は楽しいんです。
でも、せっかくの楽しい仕事のはずなのに、
楽しくなさそうなことが目の前でいつも起きていました。
ある時、主に人間関係にその原因がありそうだと気付いたんです。
それから「どうしたら仕事が楽しくなるんだろう」
とずっと考えていました。

そして、ふと、海外で仕事をしていた時に現地の方々が「morning」
という言葉を使っていたことを思い出したんです。
これは、年齢性別関係なく交わされていた挨拶の言葉。
このひと言で海外では笑顔で一日のスタートを切っていました。
「朝のスタートを楽しいものにすればよいのでは？」
という思いに至り、社内でも使うようにしたんです。

そこから朝礼で毎朝人と人との関係について話すようにもしてね。
そうすると、だんだん嫌な朝がなくなってきたんです。
「楽しくする」ことが大切。
そう、美容師はそもそも楽しい仕事。
これが「楽しくなければ仕事じゃない」の本質です。

Executive episode

取締役 太田 俊哉

楽しいと感じるからやる、楽しくないからやらない、
のではなく、楽しい事ばかりではない事も含め、
それを楽しめる心を育てる事が大事と学んだ。

楽しいからやったのではなく、やり続けたら
いつの間にか楽しくなっていた…ということだ。

全員が同じように楽しめるわけではないが、スタッフ
が一生懸命にやれることを見つけるサポートをしてい
る。

楽しいと思えるところまで連れていくことが自分の仕
事。「ウソでもよいので楽しいと言っていれば、楽しく
なる」ものだ。

つらい時は自分の事しか考えられない。
しかし周囲はそんな自分をさほどつらい状況とは感じて
いない。
でも、自分のことは良く見ていてくれるので、逆につら
くないと感じる時に「大丈夫？」と声をかけてくれる。
そういう時、実はつらかったりする。

小さな変化を見逃さずに伝える習慣を身に着けると、
若いスタッフも そのようになってくれる。
スタッフ同士で楽しさを引き出し合うようにな
ってくれる。

Staff episode

田中 淳夫 アルルーア店 店長

大事なものは、何ができたかよりも、何を残せるか。
続ける気持ちを残したいと思っています。
やり続けることって本当に難しい。でも、「楽しいからやる」じゃなくて、「やるから楽しい」という気持ちを大事にして続けてきました。じわりじわりと続けていくことで、厳しいことを乗り越えた後に喜びが待っている…そんなことをなんども経験したからそう思えます。これからもお客さまと今の関係を続けつつ、さらに後進の育成に力を入れていきたいです。
何をしたいというよりも、何ができるかを考えたときに、自分が経験してきたことを次の世代に伝えることがこれからのKINGDOMにとって大事だと思っています。

船井 幹映 青山店

就職活動の時に、自分の信念とこの言葉が同じだと思いキングダムを選びました。
ただ…現実では練習しても練習しても自分の思い通りの形にならない事が続いた時には、そう思えなかったことも。
それでも常にその言葉が頭にあったことで、この先には楽しいことがある！と思いながら行動できました。自分が描いていた通りの形ができた時、楽しみながらする仕事は、楽しんだ先にはかない最高の景色があると知りました。

Staff episode

空久保 幹 アルルーア店 副店長

私にとっては「楽しい」というより「嬉しい」って気持ちが強いんです。美容師なりたての頃は楽しいと思ってたんですが、今は相手がいることで湧き出る「嬉しい」という感情が原動力になっています。美容師としてお客様の生活の一部になれていることが本当に嬉しいです！

毎年後輩が入ってくれて指導させてもらうことで、縦のつながりが生まれて、しっかりとした教育ができるから、辛い時期がないんです。悔しいことはあるけど、辛いことはない。悩んだらすぐに相談できる環境があるのが大きいです。

女性唯一の幹部として、女性が働きやすい環境を作りたいし、後輩たちにいろんな働き方ができることを見せたいです。週一で働くとか、バリバリ働くとか、いろんなキャリアの形を提案したい。新しいキングダムを形を作りながら、相談に乗って、みんなが長く続けられるようにしていきたいです！

これからも全部楽しみたいし、もっと勉強もしたい。やりたいことがあったら、あきらめずに挑戦してほしい。やりたかったらできるんだから、一緒に頑張ろう！

Staff episode

中田 育実 青山店

華やかでカッコいいと思って入った美容業界ですが、スタートは地味で大変な仕事が多く 嫌になることもたくさんありましたがこの言葉を思い出して「どうせやるなら!!どうやったら楽しめるんだ!？」と考えると、どんな仕事の中にもやりがい、面白さ、誰かの役に立てている幸福感があるということが見えるようになってきました。大変で面倒くさい仕事でも 笑って楽しんでやったもの勝ち。誰かに楽しませてもらってるうちはまだまだ。仕事を楽しくするのは自分自身なのだとということを学びました。

今長 由海香 アルーア店

1年目から社長までみんな美容が好きなんだなって働いていて強く感じます 美容を通したら上下関係とかなく競えたり助け合ったりできるしそれを楽しめるのがKINGDOMだと思います。期待もしてもらえています。期待してもらってるからには応えたいと思うし、そこに対しての練習も楽しい。お客さまの笑顔を想像しながら練習すると楽しい。自分ができないってなっても先輩が絶対にあきらめないないんです！みんな美容が好きなんです。みんなが楽しそうにしています。自然と連鎖している。カットは好きじゃなかったんですが、楽しいものだから先輩に教えてもらいました。KINGDOMは「ひとりにさせない」場所。コンテストもみんなで取り組むんです。極論、ひとりでやっても上手くならないですし。

Staff episode

末木 良征 元町店

上手く行かない時はつらい。新人の頃は毎日毎日終電までモデルを探していました。「上手く行かないところを上手く行かせるよう工夫し、結果上手くなった」ことで楽しさを感じられるようになったんです。

振り返ると、もがいている時が一番楽しかった印象。やっているその時はきついんですが、今振り返ると、「楽しいと思えるまで、つらくてもやる」ことを続けていました。単に「楽しい」は違うなと考えていました。

金坂 竜生 青山店

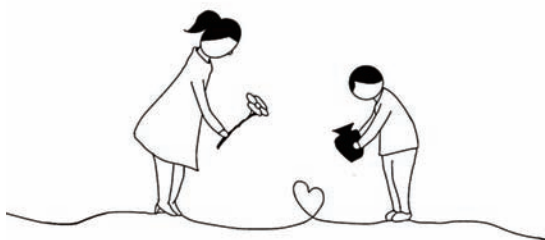
何事も生半可であれば辛く苦しいだけだが、それを超え、寝ても覚めてもその事を考え、実行する事によって辛かったものがいつの間にか自分のモノになり新しい世界が開ける瞬間こそ仕事の楽しさである。と様々な場面で感じました。

例えば、僕はメイクの世界に入り込み、会社のカリキュラムを進めていた際に、塩川さんの厳しい指導を受け、ようやくパスした後、超難関の資生堂の講座にも合格しました。著名な方に認めてもらえるようにもなりました。

講座中、逃げたいこともたくさん、泣いたことも何度もありましたが、香川さんがサポートしてくれて何とかやりとげられました。「メイクやればいいじゃん」という言葉に助けられたことを記憶しています。

5. KINGDOMの2つのサロン運営コンセプト ～その言葉に込められた想い～

理念にもどづいた
KINGDOMが価値を生むための行動指針



「出会いの場」とは？

Don't think. Feel(考えるな、感じろ)

これは僕の座右の銘。

この言葉を信じ、自分の直感を信じてきました。

外から言葉が「入ってくる」という感覚を大切にしています。

ずっと自分の中に入ってきた言葉は、

神様から「やりなさい」と言われているものとして捉えているんです。

ある時、「お客様は神様です」という、歌手の三波春夫さんの有名なフレーズが僕の中に入ってきて、

そこから「KINGDOMの門をくぐってこられた人は、
全て神様からの贈りものだ」と思うに至りました。

お客様のみならず、取引先様も、スタッフも、学生も、
KINGDOMの門をくぐってこられたことは

偶然ではなく神様からの導き、必然と考えています。

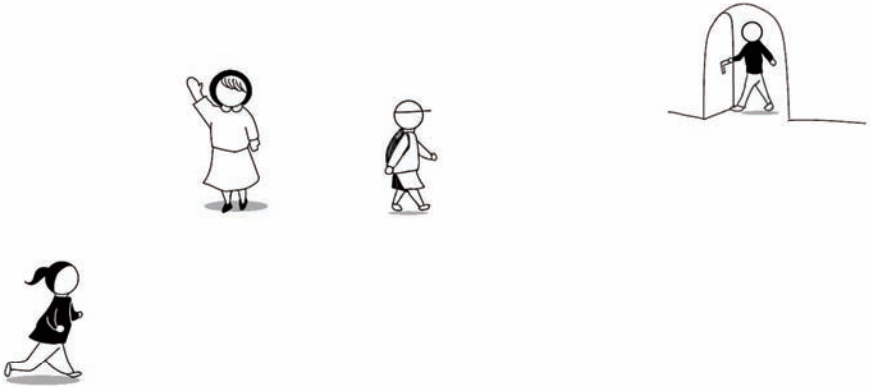
「出会いの場」KINGDOMは、神様からの贈りものを受け取る場だ
ということですね。

「一生涯のお付き合い」とは？

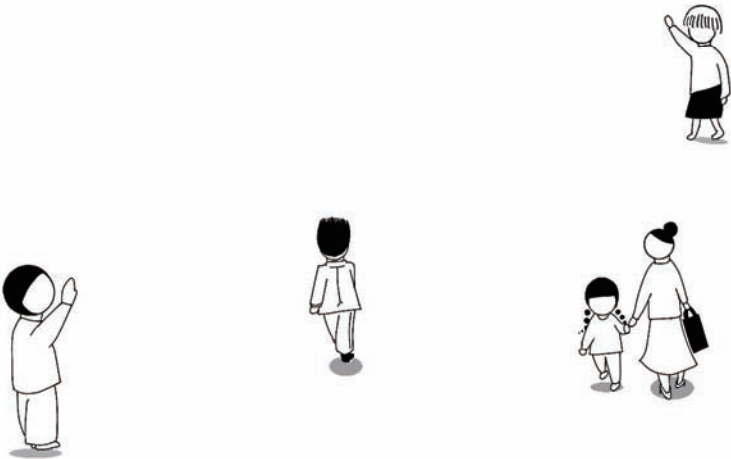
せっかく来てくださり出会ったのだから、
一生のお付き合いを、という考えが僕にはあります。
そしてそれは、「一生お付き合いしてもらえる人間になろう」
ということなんです。
そのためにも、僕は「○△□」の経営をしています。

- …チームワークですね。共有し、共鳴し合い、共感し合う
仲間がいる。その真ん中にはコミュニケーションがあるんです。
コミュニケーションなくしてチームワークは実現しない。
皆それぞれの得意分野で仲間同士助け合って、
チームワークでひとつの環境を創っています。
- △…会社があって、業者があって、お客様がいます。そのお互いが
得をするようにやっています。相手に損をさせてはいけません。
業者にも、お客様にも幸せを与える。だからKINGDOMに
来てくれて、私たちに幸せを与えてくれるんですね。
- …教育・スキルアップ・経験・知識について絶えず考えること。
自分を磨いて得たことは、人に提供できるということです。
でも人を育てることを、「育ててやっている」ではダメ。
人を育てることで自分も育つので「育てる有り難さ」を
見つけていくことが大切です。
人にもものを教えられる人ほど身につくことも大きい。
「育てさせていただいています」ということなんです。
このことを「□」の中に入れることで、人をつくっていくんですね。

ヘアスタイルも○△□で出来ているんですよ。同じですね。
これが「一生涯のお付き合い」をする人間になるための本質なんです。



「出会いの場」 episode



Executive episode ～出会いの場～

取締役 中原 大輔

当時大阪の美容学校に通ってた頃、たまたま見た雑誌で知ったKINGDOM、原宿などの有名店を何軒も見学したが、最後に港南台店を見学して、そこで一目惚れし、今では27年もKINGDOMに在籍していること。

オーナーの田中孝明が熱海からわざわざ私の実家の岡山まで車を走らせて両親に会ってくれたこと。

自分の結婚式に20人ものスタッフが岡山まで足を運んでくれたこと。

24年前の青山オープンの時にリーフで声をかけそのままお客様になってくれた方が今も通ってくださってること。

KINGDOMで妻に出逢えたこと。

Staff episode ～出会いの場～

宮丸 祐貴 元町店店長

KINGDOMで過ごした時間はあっという間です。入社1～2年目に理想の美容師像を書いたんですが、先日の大掃除のときにそれが出てきて、その通りになっている自分に驚きました！理想を実現させてくれたのは、この会社のおかげと心から思えました。

最近までは、実力だけでここまで来たと思っていましたが、上司からの推薦があってこそ今なんだって気付かされ、誰かに気に入ってもらえるって、最高だって思えるようになってきました。

仕事が好きとか美容の技術が好きって思ってたんですが、あるとき、お客様に接していて気付いたんです。「人が好き！」だからこの仕事をやってるって。思わず、お客様にそれを伝えたら、「ずっとそうですよ」って言ってくれて、本当に嬉しかったです。

ちょっと変な話になるのですが、20歳くらいのときは、いつ死んでもいいと思ってたけど、スタイリストからトップスタイリストになるとき、トップスタイリストになるまで死ねない。そう思えたときに、自分が自分の価値を認めることができました。

KINGDOMという場所を通して、自分自身に出会えた感じがします。

Staff episode ～出会いの場～

中村 駿士 横浜店責任者

KINGDOMという環境にすることで、たくさんの素晴らしい人たちと出会えました。お客さまが髪を切りに来るだけじゃなくて、わざわざKINGDOMのスタッフに会いに来てくれるんだなって感じる人が多いです。

特に印象に残っているのは、お客さまが亡くなる前に息子さんから連絡をもらって、休みの日に会いに行ったことです。家族ぐるみのお付き合いをしていたお客さまが杖をつきながら来てくださっていたことに、心から感謝の言葉を伝えました。

目標は、すべてのお客さまと繋がっていくのは物理的に無理だけど、なくてはならない存在でありたいということ。つまり、「いつまでも僕がKINGDOM」を目指しているんです。会社から必要とされ、KINGDOMという環境の中で、KINGDOMが成長する中で、必ずそこにいたいと思っています。

「あなたがKINGDOMなんだよ」って言われるように、これからもみんなと一緒に頑張っていきたいです！

Staff episode ～出会いの場～

土田 竜 鎌倉店

40年という歴史があって、それをこれからも受け継いでいくのがKINGDOMらしいと思います。

鎌倉店では、3世代で来てくださるお客さまが多いです。

それこそ出会ってから亡くなるまで。

鎌倉はご年配の方が多く、来られなくなったお客様もおられる。

そう考えると、一生関わってくださっているんだなと

深く感じます。また、出会いの場であることも深く感じます。

そしてそのお子様やそのまたお子様が来てくださる。

自分の家族よりも多い回数会っているというお客様もいます。

これは、自分より上の先輩方が出会いを大切にやってこられたから実現できていることなんだと思います。

小川 千穂 青山店

私は、自分と思い出を作りたいって思っただけの関係性の構築を目標にしています。

人として心を許せる、安心する、リラックスした状態であることを感じてもらえることが理想です。

鎌倉店でアシスタントをしていたときの店長のお客様は、まだ一年しかお付き合いがないのに結婚式に招待くださいました。

そして代々続けてくださっているお客様。そういう方々が自分たちの成長を見守ってくれています。だからこそお客様のカルテはしっかり書くようにしています。例えば、お客様のシャンプーのこだわりや読んでいる雑誌など。お客様との出会いと、そこからの関係づくりを大切にしているからです。

Staff episode ～出会いの場～

森 瑞穂 横浜店

私は、仕事をもっと好きになるために、どうするかを考えたり勉強したりしています。

選んだ仕事について後悔したくない。

KINGDOMは教育を大切にしています。

それが文化として社内に根付いていて、教育が大切なんだと先輩から言われ、自分も後輩にそう伝えていきます。教育が仲間意識をつくっています。教育はKINGDOMの全てだと考えています。

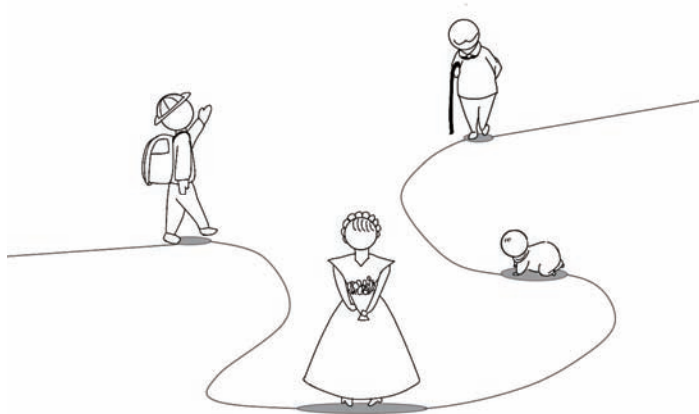
また、私は「人」で選んで入社を決めました。

もともと私はお客さんだったのですが、学生の私にも敬語を使って、丁寧に接してくれたことがとても心に残っています。

さらに、会社説明会では会社概要などは一切話されなかったです。「美容師とは・・・」と、本質論を語っていたことが、他とは違い印象的でした。

そして、孝明さんはとても優しくみんなを包んでくれる方。会長を知らない若いスタッフも、イベントなどで顔を出して下さったときに話を聴いて、その子たちが涙を流すくらいの方！

「一生涯のお付き合い」 episode



Executive episode ～一生涯のお付き合い～

取締役 嶋根 直幸

私自身キングダムに参加して34年。
会長の田中孝明との出会いに感謝しています。

25年以上通って下さるお客様がいる事
お客様は、言葉では表現出来ないぐらい
大切な大切な方々です。感謝しかありません。

役員の方の太田とは美容学校の同級生
30年以上のお付き合いです。僕がここまで
やってこれたのは取締役の方の太田の存在が
大きいですね。

ライバルでもあり、仲間でもあり
お互いにサポートし合いやってきたように
思います。苦しい時沢山助けてもらいました。
ありがたいです。

Staff episode ～一生涯のお付き合い～

未金 風雅 ALLURE店

アシスタントとしてずっとシャンプーさせて頂いたお客様をスタイリストデビューして担当させていただいた時、今までもずっとこんな風に代々引き継ぎながらKINGDOMにずっと通ってくださっていると気づいた時、「一生涯のお付き合い」を感じました。

梅田 志津子 ALLURE店

担当させていただいているお客様がお引越しをされてKINGDOMに通える距離ではなくなってしまっても何か用事があって横浜に来る時には私のカットのご予約を入れてくださる時や、ずっと美容室を探しててやっと美容室探しせずに私にお任せしたいと言われた時にお客様の人生に関わらせていれることに髪を通して一生涯のお付き合いを感じることができました。

Staff episode ～一生涯のお付き合い～

工藤 史織 鎌倉店

デビューして間もない頃から担当させてもらっていた小学生のお客様が、その後成人式や卒業式、就活だったりご結婚されたりと、お客様の人生の節目に携わらせていただき、その時にはお客様以上に私自身めっちゃくちゃ気合いが入ってしまうくらいで、お客様の人生と共に成長させてもらっているなと感じています。

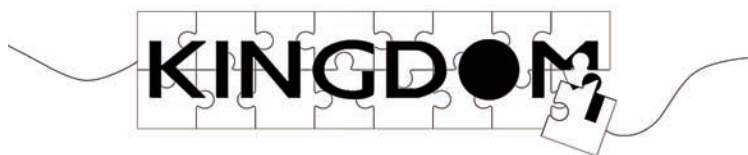
このままお互いに年数を重ねながら一生涯のお付き合いをしていくのが楽しみです。

大河原 いつみ 元町店

私が青山店で働かせていただいていた頃当時中学生だった息子が青山で初めてカットして、仕上がりのスタイルも気に入って、お店の雰囲気、ホスピタリティに感動したんです。その日から美容に目覚めてすごくオシャレさんになりました。毎月KINGDOMに通うようになり、美容師を目指すことになり、今は美容師として独立して頑張っています。私がKINGDOMと出会えた事で息子が、美容師になりました！

6. 理念とブランド、歴史に裏付けられた

KINGDOM
～3つのキーワード～



KINGDOM
～3つのキーワード～

「人」

「チームワーク」

「挑戦し続ける」

「人」

「企業は人なり」

KINGDOMは、創業当初から「人」を大切に考えてきた。

技術があるのは当たり前。
KINGDOMがスタッフひとり一人の「個性」を大切にできているのは、
「創業者の人へのリスペクトの精神」
が浸透しているからだ。

「クオリティーの高い技術で仕事をし、美と健康と若さと長寿のトータルビューティーに数多くの人々が参加し、豊かな心と人々の幸福と繁栄に貢献します」

この理念に宿るスタッフへの想い、それが伝わっている。

だからこそスタッフは、一人ひとりが自分を大切に想い、同じようにお客様や他のスタッフのことも大切に想っている。

だからこそKINGDOMは、他のサロンとは違う輝きを放っている。

KINGDOMは人でできている。
これまでも。そして、これからも。

「チームワーク」

「一味同心」

KINGDOMは、個性派集団。
一人ひとりが自分をしっかりと持っている。
しかし、だからと言って自分勝手ではない。

店舗の売上も、個人プレーではなく、
全員で力を合わせて向上させる。

社内イベントも参加者全員で全力で臨む。

「個々人が持てる力を発揮し、それをひとつにする」
ことが、当たり前に行われている。

しかしそれは40年をかけて当たり前になったものであり、
40年をかけて培った文化なのだ。
多くのスタッフが同じ方向を向いていることが理由なのだ。

「KINGDOM」という言葉のもつ力の真髄がそこにある。

「挑戦し続ける」

「続けることで未来を創る」

KINGDOMの歴史は、絶え間ない挑戦と進化の結果だ。
その根底にあるのは、「続けることの大切さ」。

時代が変わり、トレンドが移り変わる流れの中、
KINGDOMは常に挑戦を続け、
新たな価値を生み出してきた。

「続ける」という姿勢は、一時の成功ではなく、
長く愛されるブランドを築くための不可欠な要素だ。

どんなに小さな進歩でも、それを積み重ねることで、
大きな変化を生み出してきた。

その継続力こそが、KINGDOMの柱であり、
スタッフ一人ひとりの成長を支える柱でもある。

過去の成功に甘んじることなく、
常に未来を見据え、続けることの重要性を再認識する。

KINGDOMは、今日も明日も、その先も、
変わらず「続けることをつづけて」いく。



7. アニマルKINGDOM

～理念・ブランドが個を彩り空間を創る
最高の笑顔と共に～

従業員一人ひとりがKINGDOM
KINGDOMにおける自分自身をひと言で表すと・・・
そして在りたい自分を



From Executive

スタッフのみんなへ

自分が生まれた時から与えられている武器(能力)を最大限活用し、自分自身が目指すいくつもの目標(成功)を手にしてほしいと思います。



塩川 昌英



嶋根 直幸

スタッフのみんなへ

KINGDOMイズムを継承し技術やフィロソフィーを大切にしながらも、面白いワクワクする最高のKINGDOMを皆で作りに上げて欲しいです。

From Executive

スタッフのみんなへ

人の手本になる人間になって欲しい。自分の夢が他の人から応援される人間になって欲しい。個性は強くバラバラでも良いが、みんな同じ方向性に向かえる団結力と協調性を身につけて欲しい。あと、いずれ巣立った時に「あの人 KINGDOM出身なんだ！」と、言われるスキルと人間性を身につけてくれれば。



太田 俊哉



中原 大輔

スタッフのみんなへ

1人でも後輩のいる先輩は自分がされて嬉しかったことは後輩にもしてあげてほしい、自分がされて嫌だったことは後輩にはしないであげてほしい。

在りたい自分

やり続けることが難しい。続ける気持ちを残したい。その先に楽しいが待っているから。



田中 淳夫



宮丸 祐貴

在りたい自分

自分自身に出会えた
KINGDOMだからこそ、未来に残すために、自らトップに立ち、選ばれる美容室であり続けるため動いていきたい。



空久保 幹

在りたい自分

『誰かのために』を原動力に、美容師としてお客様の生活の一部になり、喜びを共有できる存在でありたい。

在りたい自分

助けてくれる後輩のため、少しでも自分の経験が役に立つよう関われる自分で在りたい。



KINGDOMにおける
「心のオアシス」

北崎 涼子



KINGDOMにおける
「みんなの家族」

船井 幹映

在りたい自分

自分と相手の気持ちを大切にできる自分で在りたい。

在りたい自分

KINGDOMの成長とともに、360度どこから見ても必要とされる『なんでもやさん』として、常にその場にいる存在で在りたい。



KINGDOMにおける
「マルチプレイヤー」

中村 駿士

在りたい自分

何があってもブレない自分。
自分がいることでお店の温度
をグッとあげられるような存在
で在りたい。



KINGDOMにおける
「熱い元気玉」

中田 育実



KINGDOMにおける
「縁の下の力持ち」

土田 竜

在りたい自分

下の意見を吸い上げ、上の
ことを浸透させる、全体を良
くするハブのような存在で
在りたい。



KINGDOMにおける
「着火剤」

森 瑞穂

在りたい自分

後輩のお手本となり、常に楽
しく、美容を楽しむ姿を見せ
られる自分で在りたい。

在りたい自分

仕事の楽しさを伝えられる存在で在りたい。



末木 良征



吉澤 安華

在りたい自分

周りの人の為に行動できる人で在りたい。

在りたい自分

KINGDOMの良さを守りつつ、変化を取り入れながら長く続くサロンを目指し、お客様の成長と喜びを支えられる自分で在りたい。



小川 千穂

在りたい自分

「たくさんの人を自分の手で幸せにする」自分で在りたい。自分自身の人生のテーマでもあります！



渡邊 凧沙



今長 由海香

在りたい自分

倒れる直前まで美容師として、お客様とともに成長し続け、喜びを共有したい。そんな自分で在りたい。

在りたい自分

オーナーの教えを受け、葛藤を乗り越え、25年間カラーリストとしての道を切り拓いてきた。その経験を活かし、今後もその道を進んでいく自分で在りたい。



鈴木 靖人

在りたい自分

お客様や後輩にカラーの魅力
を伝え続け、カラーリストとし
て一生涯のお付き合いを大
事にする自分で在りたい。



KINGDOMにおける
「色の伝道師」

二木 朋美



KINGDOMにおける
「憩いの場」

梅田 志津子

在りたい自分

自分がいることでお客様、ス
タッフに安心感を与えられ
る存在で在りたい。



KINGDOMにおける
「成長を共に歩むパートナー」

工藤 史織

在りたい自分

お客様と共に成長し続け、歳
月を重ねる喜びを分かち合う
スタイリストで在りたい。

在りたい自分

後輩たちになにか伝えられる
自分で在りたい。



井上 匠



本田 七織

在りたい自分

自分と関わる人が幸せになるよう、本音で向き合い、嘘をつかない関係を大切に、感動を提供し続けられる人で在りたい。

在りたい自分

いろいろな先輩方、お客様、
スタッフに支えられて今の私
がいます。なのでこれからは、
自分が支える存在で在りたい。



黒木 乃愛

在りたい自分

KINGDOMの理念を海外で広め、特にスペインで自分の母国語を活かして、KINGDOMの価値を世界に伝える存在で在りたい。



北野 ハツミ



那須 あみ

在りたい自分

光がついて、美しくきらきら光り輝く。そして生き生きとして明るさが溢れる、いつまでも「耀く」自分で在りたい。

在りたい自分

中途入社社員として、経験を活かせる自分で在りたい。



香川 智之

在りたい自分

時間がかかっても最後まで向き合い、自分を助けてくれた上司と同じように、周りの人を支えられる人で在りたい。



高野 潤也



陰山 天輝

在りたい自分

お客様に喜んでいただくために、基本的なことを丁寧に続けることを大事にし、一生涯のお付き合いを築いていける自分で在りたい。

在りたい自分

どんな小さな事でも敏感に察知し、上下関係なくお互いにフォローし合える存在で在りたい。



濱村 瑠奈

在りたい自分

個性を尊重しつつ、誰もひとりにさせず、みんなで支え合う環境を大切にする存在で在りたい。



笹原 愛



谷口 陸

在りたい自分

お客様から『今まででいちばん』と言われるヘアスタイルを作り出し、その瞬間を喜びとして感じ続けられる自分で在りたい。

在りたい自分

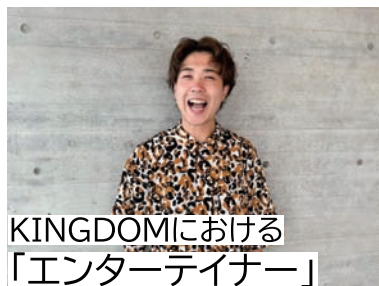
全員で勝つ組織の「2番手」で在りたい。



末金 風雅

在りたい自分

楽しく明るく面白く！人の為に働ける存在で在りたい。



谷田部 謙太



金坂 竜生

在りたい自分

筋の通った人間で在りたい。

在りたい自分

好きな仕事を楽しみながら、お客様や仲間と信頼関係を築き、安心して任せてもらえる存在で在りたい。



松島 翔香

在りたい自分

不機嫌ではなく、ご機嫌な姿勢で人を動かし、周りにポジティブな影響を与えられる存在で在りたい。



稲木 愛珠



岩崎 莉佳

在りたい自分

もっと美容の技術を通して、美と健康、若さと長寿という部分を発信できる人で在りたい。



小宮 愛理

在りたい自分

自分を好きでいる自分になるため、全力で努力する自分で在りたい。

在りたい自分

お客様からもスタッフからも
愛される人で在りたい。



萩原 あかね



半田 陽菜

在りたい自分

やりたいと思ったらすぐ
挑戦する自分で在りたい。



関 貫太郎

在りたい自分

常に上に登り続ける自分で
在りたい。

在りたい自分

スマートさと自分らしさを
うまく併せ持った自分で
在りたい。



柳 琉雅



大河原 いつみ

在りたい自分

スタッフ全員が協力し合い、
お客様を心地よく迎えて、
KINGDOMらしさを感じて
もらえるようにしたい。その
ための保健室のような存在
で在りたい。

在りたい自分

人の幸せを素直に喜べる人、
お客様が綺麗になったり幸せ
になるお手伝いができるよう、
自分も立ち止まらず人として
成長し続ける。そんな自分で
在りたい。



宮崎 里美

在りたい自分

お店の看板を背負ってる場所
でお仕事をさせていただいて
いるので、そこに相応しい立
ち居振る舞いや心遣いが出
来る人、そしてまた会いに行
きたいなと思っていただける
人で在りたい



角津 彩



野本 枝里

在りたい自分

技術者を支え、少しでもス
ムーズに仕事が進むように
役に立てる自分で在りたい。

在りたい自分

少しでも、頼りにされるよう
な存在で在りたい。



信時 好美

在りたい自分

お客様からのご指摘や要望をスタッフに伝え、双方の気持ちをつなぐ架け橋として信頼される存在で在りたい。



KINGDOMにおける
「お客様の声を届ける架け橋」

高梨 智子



KINGDOMにおける
「お母さん」

松島 圭子

在りたい自分

KINGDOMのレセプションとして、誰でも気軽に立ち寄り、話を聴いてもらえる、安心できる場所を提供し続ける自分で在りたい。

在りたい自分

みんな真剣にお仕事に取り組んでいるので、時にはイライラしたり辛くなっているスタッフもいると思います。そんな中、少しでも癒しの場で在りたい。



KINGDOMにおける
「ポジティブスイッチ」

志村 真里

在りたい自分

新卒から24年、自由に楽しく仕事を続けることで、スタッフやお客様にプラスの影響を与え、共に成長し続ける自分で在りたい。



門脇 都



宮石 怜

在りたい自分

お客様に心地よくなっただくこと、お客様を笑顔で出迎えること、そして自分のファン(お客様)を増やすことが私の目標であり、素をどんどん出せる美容師で在りたい。

在りたい自分

目標を心に秘め、努力を惜しまず、自分を見失わずに成長し続けるスタイリストで在りたい。



吉田 理那

在りたい自分

笑顔を絶やさず、周囲を明るくし、お客様との信頼を築きながら成長する自分で在りたい。



KINGDOMにおける
「笑顔で空気を変える存在」

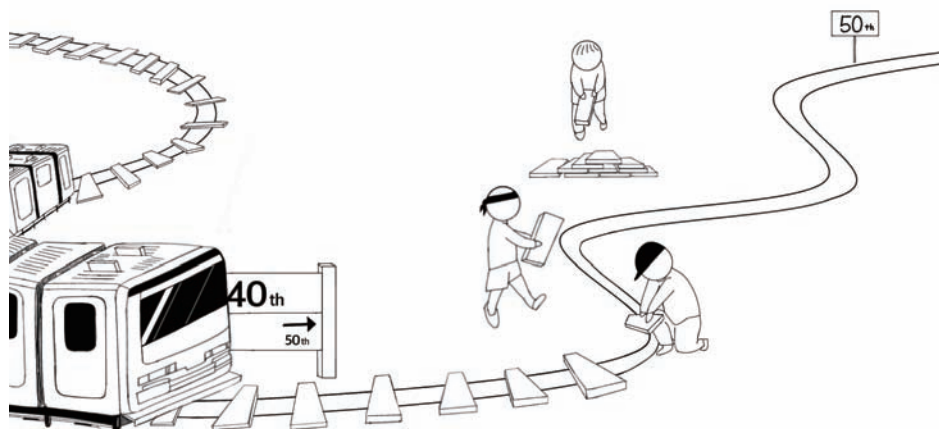
上田 郁美



8. エピローグ これからのVISION

～創業半世紀に向けて

まだ夢の途中～





社長 幸田 剛

この一冊はKINGDOMの全スタッフが
目指すべき方向を記したものだ。

皆の仕事におけるエピソードや在りたい姿、
キャッチコピーなどの「個」「想い」に触れ、
僕がすべきことがたくさん湧いて出てきた。

一人ひとりの想いをカタチにしていく。
それが僕の仕事。

皆の想いをカタチにしつつ、これから
KINGDOMはさらに続いていく。

そのためにも、皆のチカラを貸して欲しい。
皆が持っている自分自身の夢や
KINGDOMへの想い、
すなわち「心のチカラ」を。

その「心のチカラ」を持ち続けて欲しい。
それが僕の、「想い」。

まだまだ、夢の途中...

May all staff members love
the KINGDOM philosophy forever

全てのスタッフがKINGDOMの理念を
永遠に愛せますように

